



地域がん診療連携拠点病院
名古屋医療センター

がん相談窓口のご案内

こんな時はご相談ください

- がんの情報について聞きたい
- 主治医と病気や治療について、よりよい話し合いをするにはどうしたらよいか
- 治療の副作用が心配
- 医療費や生活費のことが心配
- 保険や福祉制度について知りたい
- 退院後の療養生活に不安がある
- 職業や学業に影響を受けて困っている
- 外見上に変化があり不安である
- 緩和ケアを受けたい など

どなたでも無料でご相談できます

※できる限りご予約をお願いいたします。



名古屋医療センター・がん相談窓口 (1階正面玄関横)
医療相談室・がん相談支援センター・緩和ケアセンター

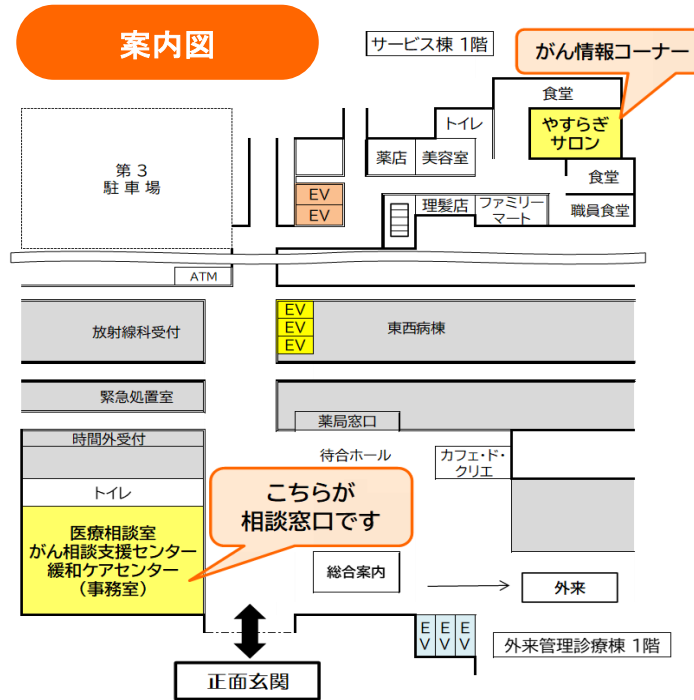
受付時間: 月～金 (祝日除く) 8:30～17:00
電話: 052-951-1111

https://nagoya.hosp.go.jp/clinic/soudan2_1/

予約方法: 直接ご来室、またはお電話にて承ります



案内図



こちらが
相談窓口です

がんと診断されたあなたへ
がん相談支援センターの場所を是非ご確認ください。

国立がん研究センターがん情報サービス作成
「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」
はこちら→



スタッフ

国立がん研究センター実施のがん相談員研修を修了したがん専門相談員である医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)が常駐しております。内容によっては他の専門職種と連携いたします。

がん情報

確かながん情報が掲載されています。

がん情報サービス ganjoho.jp

国立がん研究センター



アンケート

相談対応についてアンケートご協力をお願いしております。(任意・匿名)



がんサポート活動

当院では、がん患者さんやそのご家族等を支えるさまざまな活動をおこなっております。詳細は、ホームページや院内の掲示をご覧ください。

がん情報コーナー「やすらぎサロン」



月曜～金曜 (祝日除く) 10:00～15:00
サービス棟1階食堂横

がん患者サロン「やすらぎの会」

第4月曜日 13:30～14:30
サービス棟1階食堂横「やすらぎサロン」
(開催場所・日時は変更する場合あり)

がん治療体験者(ピアサポーター)相談会

毎月第3水曜日 (祝日除く)
10:00～12:00、予約不要・無料

社会保険労務士による就労相談会

第3水曜日 10:00～12:30 (3か月に1度)
サービス棟1階食堂横「やすらぎサロン」
要予約・無料

ホスピス・緩和ケア週間イベント

毎年10月のホスピス・緩和ケア週間にちなんで
イベントを開催しています。

キャンサーフィットネス

がんになっても運動を通じて笑顔で元気に過ごせるように、一般社団法人キャンサーフィットネスの認定インストラクターの方を講師に招き、気軽に身体を動かすイベントを行っています。

がん相談公式Instagram・X(エックス)



お金のこと

がんの治療や療養の費用についてご心配な方は、負担を軽減できる制度を利用できる場合がありますので、是非ご相談ください。

- 例)
- ・入院費や手術費が心配
 - ・通院の治療費が高くて心配
 - ・院外薬局の費用が高くて心配
 - ・生活費が心配
 - ・休職中の補償が心配
 - ・介護サービスの費用が心配
 - ・施設の費用が心配
 - ・子どもの入院で仕事ができず心配

仕事のこと

「がん」と「仕事」に関する悩み(仕事の継続・復職・就職等)について、両立支援コーディネーターの研修を修了した医療ソーシャルワーカーが相談をお受けします。

「仕事と治療の両立支援ネットブリッジ」



「愛知産業保健総合支援センター」



と協定を結び、両立支援事業を協働して行っています。(出張相談が可能です)

国立がん研究センター中央病院・東病院作成
治療と仕事のお役立ちノートはこちら→



AYA世代への支援

AYA世代(AYA世代とは思春期から若年成人期・15歳から39歳です)の方は、学校・就職・仕事・結婚・妊娠・子育てなど、生活や社会の環境変化が多い年代です。名古屋医療センターでは、医師・看護師・薬剤師・リハビリ・栄養士・心理士・遺伝カウンセラー・チャイルドライフスペシャリスト・ソーシャルワーカー・診療情報管理士からなる**AYAサポートチーム**が、AYA世代の患者さんやご家族等をサポートしています。



AYA世代の方へのサポートのご案内はこちら→



お子さんとご家族等への支援

がん治療・療養中のお子さんとそのご家族等の療養生活のサポートをしています。



病気療養のお子様・ご家族へのサポートのご案内はこちら→



外見上のこと(アピアランスケア)

アピアランスケアとは、がん治療による外見変化(脱毛・肌のくすみ・爪の変化など)がもたらす患者さんのストレスを軽減するためのケアのことです。ウィッグや乳房補整具などの購入費用助成事業についてもご案内しております。ボランティアの方作成のタオル帽子・ニット帽子もお渡ししております。

妊孕性(にんようせい)のこと

妊孕性とは、妊娠する力のことを言います。がん治療による生殖機能への影響についてご心配な方へのご相談も承ります。

緩和ケアのこと

緩和ケアとは、がんと診断された時から行う身体的・精神的な苦痛を和らげるためのケアのことで、いつでもいつからでも受けることができます。当院では、医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・栄養士・心理士・リハビリテーション・チャイルドライフスペシャリストなど、多職種チーム(**緩和ケアチーム**)でサポートします。また、地域の関係機関とも連携し、患者さんやご家族等が安心して療養できるようサポートします。

療養のこと

がん治療中、または治療終了後の、「暮らしの中でのご心配事」について一緒に検討いたします。また、入院中の方については、退院後の療養方針についても一緒に検討します。必要時には、在宅サービス(訪問診療・訪問看護・介護保険サービス・障害福祉サービス・配食サービス・福祉用具等)、または、療養の場所(医療機関や施設)のご案内もします。